



アストロスケール会社紹介

株式会社アストロスケール



Our Mission

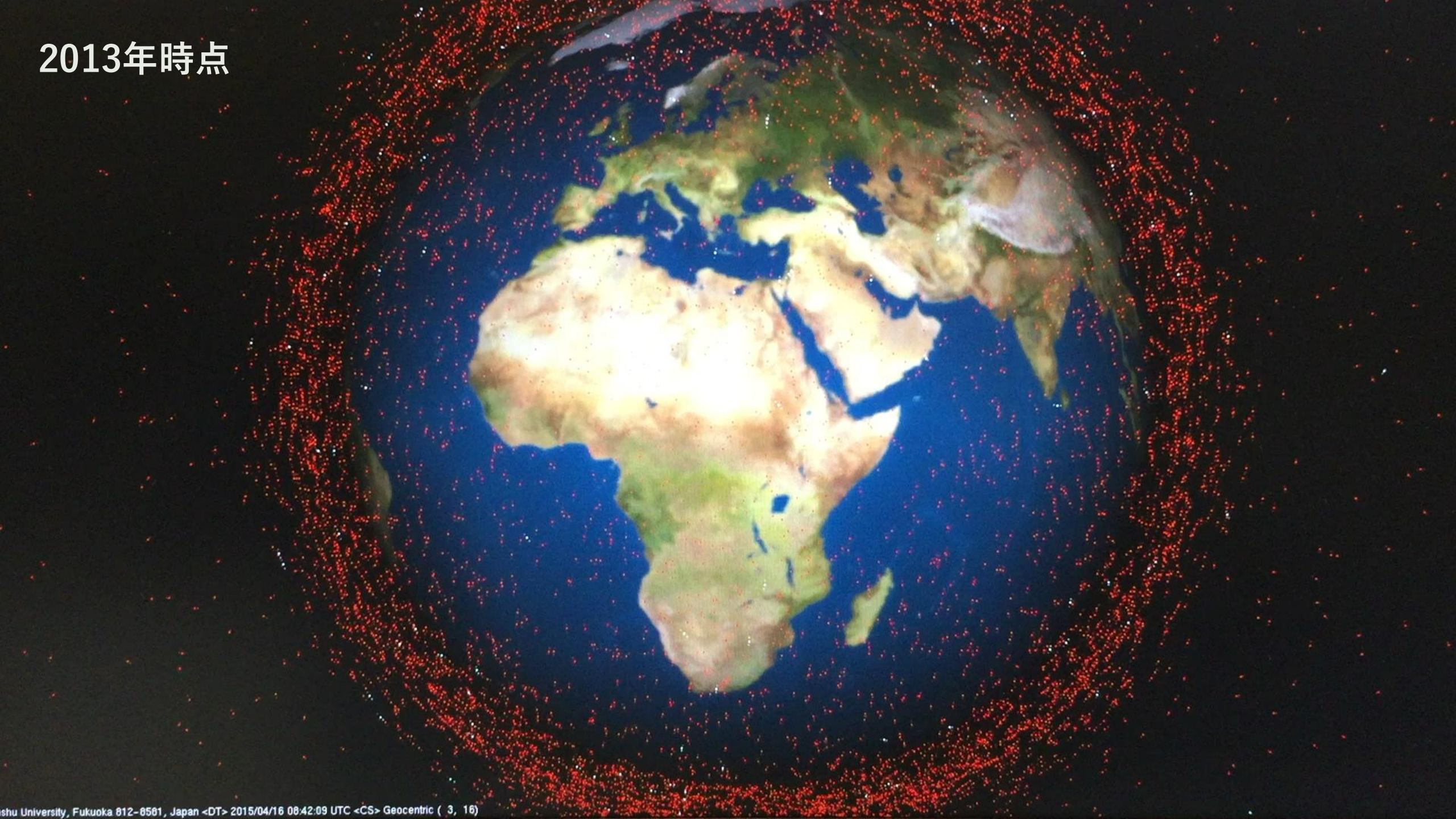
長期的かつ持続可能な宇宙利用の実現のため、革新的な技術開発やビジネスモデルの確立、
デブリ低減に向けた国際的な法規制の議論への参加等に取り組む

Our Vision

将来の世代の利益のための安全で持続可能な宇宙開発



2013年時点





地上での活動の多くは宇宙技術に依存

現代社会は、人工衛星のデータに支えられ、ますます利便性が高まっています。この利便性の向上に伴い、宇宙空間の人工衛星の数とともにデブリの数も加速度的に増加しており、それが持続可能な社会の実現に向けたリスク要因となってきています。

現代のインフラには衛星データが不可欠



交通管制



天気予報



放送・通信



地球観測



測位・物流



金融・IT



災害監視



IoT



安全保障

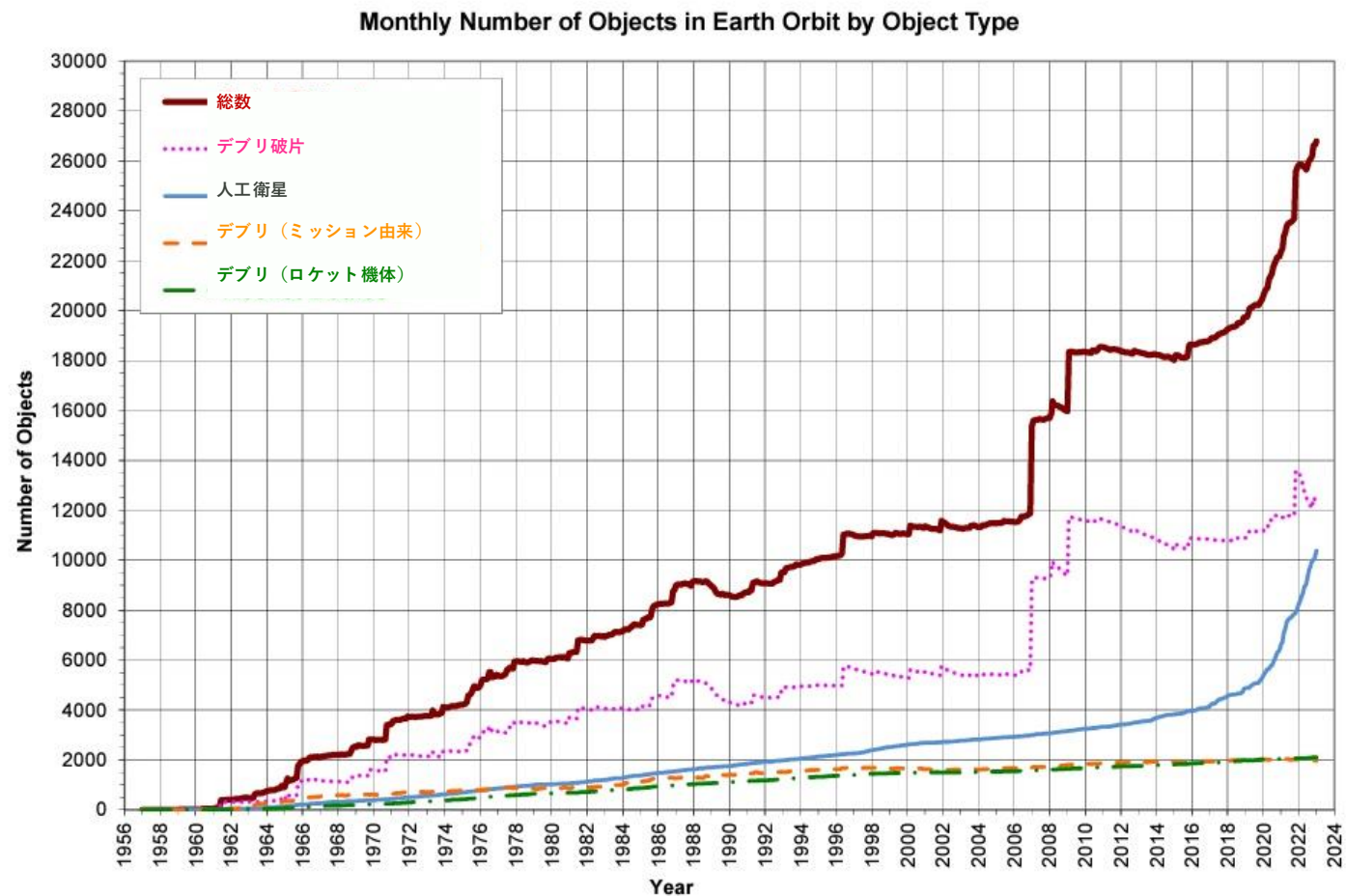
宇宙空間の持続可能性は、SDGs達成の必須要件



- 国連が定める持続可能な開発目標（SDGs）の「17の目標」のための「169のターゲット」の少なくとも40%以上は衛星技術が無ければ達成が不可能と言われています。
- 軌道上に存在する物体数が増加すると、SDGsの達成に直接的な影響が及ぶ可能性が高まります。

出所：国連宇宙部: <https://sdgs.un.org/un-system-sdg-implementation/united-nations-office-outer-space-affairs-unoosa-24523>

軌道上の物体の増加とスペースデブリ



地球周回軌道上の物体数の推移



宇宙の持続開発を可能にする軌道上サービス

物流・エネルギー・通信・インフラ業界におけるバリューチェーン



研究開発

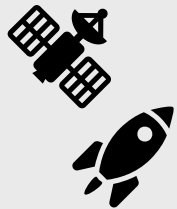
製造・試験

販売

利用

アフターサービスとサポート
(修理、点検、メンテナンス、廃棄)

宇宙業界におけるバリューチェーン



研究開発

製造・試験

打上げ

運用

デブリ除去、軌道変更・軌道維持、燃料補給、
観測・点検、再利用・交換、製造・修理など

軌道上サービス

* 現時点で構想段階にあり、提供が開始されていないサービス（再利用・交換、製造・修理）も含む

宇宙のロードサービス





グローバルな事業展開



世界7拠点



約600名の多様な
メンバー



エンジニア76%
女性26%



グローバルな
受賞歴



グローバル経営を
担う体制



2024年6月
東証グロース市場上場



トゥールーズ

Astroscale France SAS

2023年設立



ハーウェル

Astroscale Ltd

2017年設立



東京

株式会社アストロスケールホールディングス、
2018年設立

株式会社アストロスケール、2015年設立



デンバー及び
ワシントンDC

Astroscale U.S. Inc.

2019年設立



テルアビブ

Astroscale Israel Ltd.

2020年設立

* 2024年3月末時点の数字



オービタリウムについて

日常生活ではあまり感じることをできない宇宙の「軌道」について、見て、感じて、知っていただくとともに、宇宙の持続可能性（スペースサステナビリティ）の実現に向けたアストロスケールの取り組みをご覧いただける施設。

施設に入ると、地球の模型を取り囲むように設置した曲面モニターに映像が流れ、地球を周回する衛星の軌道、そしてスペースサステナビリティについて体感的に学べます。

また、その最先端の取り組みとして、衛星の製造や部品の試験を行うクリーンルームでの開発の様子を見学できるスペースも設けています。





過去のイベント

イベント例① 夏休み特別教室

- 2023年8月5日(土)
- 小学4～6年生向けに実施
- 参加費無料、1時間半のワークショップ
- スペースデブリの捕獲方法などを考えてみる
- 募集開始から3日間で満席に



[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000054.000067481.html](https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000054.000067481.html)





イベント例② 小学生向け探究学習

2024年3月31日(日) 「春休み宇宙こども1Dayカレッジ」
アストロスケール本社的一般見学施設「オービタリウム」にて、小学校
1年生から6年生を対象に、体験学習イベントを開催いたしました。

【プログラム】

- 体験1：スペースサステナビリティの取り組みについて学ぶ展示エリアの見学
- 体験2：クリーンルーム特別入室
- 体験3：デブリ問題と軌道上サービスについてのレクチャー
- 体験4：レゴ®ロボット スペースデブリ観測ミッションに挑戦！
プログラミング特別講座

参加費：8,800円（税込）

※きょうだいの場合、2人目以降は6,600円(税込)、保護者は無料

Astroscale × Rojima

春休み 宇宙こども 1Dayカレッジ

スペースデブリ問題を五感で学ぶ

2024 3.31

時間 午前の回 9:30 ▶ 12:40 午後の回 14:30 ▶ 17:40

場所 アストロスケール本社
JR 錦糸町駅より徒歩5分

オービタリウム
スペースデブリや宇宙の軌道を体験！
聞いて 見て 触って 感じて
スペースデブリについて体をフル活用して学ぼう！

スペシャル授業
ここでしか聞けない特別授業！スペースデブリ問題と軌道上サービスについて専門家から学ぼう！
講師 アストロスケール 上級開発員 伊藤美樹

ロボットプログラミング
3つのステップでADRAS-Jミッションを体験！
① くみだてる ② プログラミングする ③ たしかめる
レゴ® ロボットで体験！人工衛星「ADRAS-J」をプログラミングして、スペースデブリを観測しよう！

クリーンルーム
0.15μmの粒子を実際の作業中はほぼゼロ！
本物のエンジニアと一緒！
普段は入れない衛星製造用のクリーンルームに入室＆エンジニアお仕事体験で本物を知ろう！

当日参加者限定 プレゼント
アストロスケール オリジナル T シャツ ステッカー

特別講座 テキストブック
宇宙のしくみ 軌道上サービス のことがわかる コーダーブック

お問合せ
株式会社 ジョイマ
カスタマーサポート 加藤
TEL : 070-7540-4054 (受付 9:00-17:00)
E-Mail : procamp@rojima.co.jp

150名以上
の応募



www.astroscale.com